

意見書（医師記入）

保育所長あて

入所児童名

（病名）（該当疾患に☑をお願いします）

	麻疹（はしか）※	解熱後3日を経過してから
	インフルエンザ ※	発症した後5日を経過し、かつ解熱後3日を経過してから
	新型コロナウイルス※	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過してから
	風疹	発しんが消失してから
	水痘（水ぼうそう）	すべての発しんが、痂皮化してから
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
	結核	医師により感染の恐れがないと認めるまで
	咽頭結膜熱（プール熱）※	主な症状が消え2日経過してから
	流行性角結膜炎	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
	腸管出血性大腸菌感染症(O157、O26、O111等)	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
	急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認めるまで
	侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）	医師により感染の恐れがないと認めるまで

病状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。

年 月 日より登所可能と判断します。

年 月 日

医療機関名

医師名

印

※必ずしも治癒の確認は必要ありません。意見書は症状の改善が認められた段階で記入することが可能です。

かかりつけ医の皆さまへ

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが快適に生活できるよう、上記の感染症について意見書の記入をお願いします。

保護者の皆さまへ

上記の感染症について、子どもの病状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登所を再開する際には、この『意見書』を保育所に提出してください。